

選挙公報掲載文原稿用紙 (活字用)

長野県知事選挙	
候補者氏名	武田 良介

CHANGE! チェンジ! あなたとつくる新しい県政



県知事候補

たけだ良介

元参議院議員

46歳

私が、6年間の参議院議員時代に学んだのは、
くらしの現場、働く現場のみなさんの声を何よ
りも大切にすることでした。
いま県内でも物価高に悲鳴が上がり、平和が
壊されそうな流れに不安の声が広がっています。
私は、みなさんの声をしっかり受けとめ、新
しい県政への挑戦を決意しました。
全力でがんばります。

物価高からくらしを守る一ただ良介は提案します

- ▼水道料の基本料金ゼロ(来年3月まで)
- ▼ひつ迫する石油由来の事業への直接支援
- ▼時給1700円以上のための中小企業への直接支援、消費税減税を国に求める
- ▼非正規から正規雇用への転換
- ▼子ども医療費の完全無料化、給食費は中学まで無料に
- ▼全教室へのクーラー設置、トイレの洋式化
- ▼国保料(税)・介護保険料の引き下げ
- ▼地域に合わせた公共交通の充実支援
- ▼家族農業、中山間地農業の支援
- ▼価格保障と所得補償で農業経営を応援
- ▼市町村と連携し災害時の避難・救援・支援体制の構築
- ▼気候危機打開へ、脱原発、再エネ・省エネ
- ▼リニア新幹線はいったん中止
- ▼ジェンダー平等の推進、県と市町村の女性幹部の登用促進
- ▼排外主義に反対し、多文化共生社会
- ▼「戦争反対、平和を守れ」の声を発信

財源はつくれます

- 長野県の予算は1兆円余り。知事の姿勢が変われば組み換えができます。
- 県内の中小企業を直接支援して、最低賃金を1700円以上にする事で税収を大きく増やすことができます。
- 国庫支出金、地方交付税の大幅増を、国に強く求めています。
- 資本金1億円以上の大企業に応分の負担を求めることも必要です。

1979年8月長野県中野市生まれ。飯山北高校・信州大学教育学部を卒業。民青同盟長野県委員長を歴任。2016年参院選比例代表で初当選、1期。現在、日本共産党長野県副委員長。家族はパートナーと3人の子どもたち。



受付順位	※	受付年月日	※	年	月	日
		受付者	※			

(※印欄は記載しないこと)

長野県選挙管理委員会